

# 『世界自然遺産』の島を活かした授業の実践

英語科 石踊 裕子

## 1 はじめに

英語学習において、ネイティブと会話することは、学習した内容を実践で使うチャンスであると同時に、英語学習のモチベーションを高めるためにも大変有効である。しかし本校は鹿児島市にある学校のように、ALT が学校に常駐しているという恵まれた環境にない。種子島の ALT を月に1度2日間だけ派遣してもらい、生徒たちは月に1時間 ALT の授業を受けている状況である。外国人と話すことにも慣れていないので、ALT が来校したときにも、なかなか自分たちから話すことはない。そこで、どうにかこの状況を変えることはできないかと考えるようになった。

屋久島に赴任して、車で屋久島の町を移動しているときに驚いたことがある。外国人の多さである。数少ないスーパーに買い物に行っても、近所を散歩しても、必ず毎日外国人とすれ違うのである。欧米や中国、韓国からの観光客が多く、2018年の鹿児島県観光統計によると、同年の屋久島における外国人延べ宿泊者数は12,187人とのことである。世界自然遺産の島である屋久島のこの利点を活かして、海外からの外国人と話す機会を作れば、生徒の学習意欲も上がるのではないだろうかと考えてトッピーが着く港で外国人観光客に対してインタビューを行うことにした。

また、ちょうど「コミュニケーション英語Ⅰ」のテキストに屋久島のエコツアーについての学習があったので、それに関連づけて授業を展開することにした。

## 2 研究方法, 研究内容

高速船トッピーのターミナルや、観光センターに生徒たちを連れて行き、事前に練習した表現を使って2019年6月に以下のようなインタビューを行った。

### Interview

At first, you should introduce yourself and explain why you want to interview them.

Students: Hello, I'm \_\_\_\_\_. I'm a student at Yakushima high school.

Could you answer some questions? It will take about 5-10 minutes.

Tourists: I'm sorry, but I'm in a hurry or I can't talk right now.

S: → O.K. Enjoy your trip. (With a smile)

S: Thank you very much. May I ask your name?

S: Where are you from?

S: How do you know about Yakushima?

S: Have you just arrived here or are you leaving?

S: Where did you visit in Yakushima? / Where do you want to visit in Yakushima?

S: Which is the best place you've visited?

S: How did you feel when you went to ~?

S: What was the best food you have tried here? / What food do you want to try?

S: Did you have any troubles here?

S: Do you want to come back to Yakushima?

S: Where have you been or do you want to visit in Japan?

S: Where are you going after leaving Yakushima?

S: That' s all the questions I have

Thank you for your cooperation.

Can I take picture with you?

Can I upload this picture on Yakushima high school Home Page?

Please check our high school HP later.

Thank you very much.

Enjoy your trip!!

その後、インタビューについて各自英語でまとめて、英語でパワーポイントを用いて発表するという授業を行った。以下にその授業の指導案とインタビュー後の感想を添付する。

[インタビュー後の感想]

How was your interview?

★How did you feel after having a conversation with tourists?

1. I felt English is very important. So I want to study English very hard.
2. I felt it was very fun.
3. I felt speaking English is interesting and I will study English more.
4. I felt it was exiting to have a conversation with them. So I want to try to speak with foreigners again.
5. It was interesting.
6. I found that she is very kind. I' m not good at speaking English but I could talk with her. So I have confidence little.
7. I felt it was fun but it was difficult.
8. I became very tense but they were very friendly so I could talk easily.
9. I felt talking in English is difficult but I enjoyed it.
10. I felt happy because they understood my English.

★Do you want to try to speak with foreigners?

1. Yes. I want to speak English well.
2. I want to speak with many tourists.
3. I want to try again because I couldn' t speak English well.
4. I wanted to communicate more natural with foreigners.

## 英語科 学習指導案（コミュニケーション英語Ⅱ）

日 時： 令和元年6月11日(火)2限目

場 所： 2年2組 教室

対 象： 普通科 2年2組  
(男子 7名 女子 10名)

授業者： 石踊 裕子

### 1 単元(題材)名：Eco-tour on Yakushima

( *Landmark English Communication I* 振興出版社啓林館)

### 2 クラスについて：

積極的に学習に取り組み、自分の意見をしっかりと発言する生徒が多いクラスである。そのような生徒たちは授業にも毎回真剣に取り組んでおり、英語の力もついてきているように思われる。一方、全科目の中で英語を最も苦手とする生徒も多い。中学校の時から苦手意識を持ち、英語に対する嫌悪感を抱えて授業を受けており、英語の成績も伸び悩んでいる。このように両極端な生徒たちがいる中で、どのように授業を進めていくかが課題となっている。

### 3 単元について

本レッスンは、読者も屋久島エコツアーに参加しているという想定のもと、ツアーに向けたオリエンテーションの様子を文章で読むものである。近年自然観賞を目的としたツアーも年々増えてきているが、観光客の増加とともに、保護されるべき自然環境が逆に損なわれている現状もある。本レッスンを学び、自然環境や環境保護のあり方について考える機会をもてるようにしたい。

### 4 単元(題材)の目標

- (1) ペアワークなどで間違いを恐れずに積極的に話そうとしている。(関心・意欲・態度)
- (2) 英語を聞いたり読んだりすることで、概要や要点を理解することができる。(理解)
- (3) 日本の世界遺産について調べ、それについて発表する。(表現)
- (4) 関係代名詞と関係副詞の知識がある。(知識・理解)

### 5 単元(題材)の評価規準

- (1) 間違いを恐れずに積極的に話そうとしているか。(関心・意欲・態度)
- (2) 英語を聞いたり読んだりすることで、概要や要点を理解し、簡単な発問に答えているか。(理解)
- (3) 学習した内容を用いて簡単なコミュニケーション活動ができたか。(表現)
- (4) 関係代名詞と関係副詞の知識があるか。(知識・理解)

## 6 指導計画（全 13 時間）

- 1 時間目：本レッスンの導入，新出単語の確認
- 2 時間目：Part1（語彙・音読・内容理解等）
- 3 時間目：Part2（語彙・音読・内容理解等）
- 4 時間目：Part3（語彙・音読・内容理解等）
- 5 時間目：Part4（語彙・音読・内容理解等）
- 6・7 時間目：Review, Practice（章末における内容と文法のまとめ）
- 8・9 時間目：インタビューの準備
- 10・11 時間目：インタビューの実践
- 12 時間目：発表の準備
- 13 時間目：発表と本科のまとめ

## 7 本時の目標

本時は、屋久島の世界遺産について学習した上で、屋久島に来る海外からの外国人に対して港で様々な質問をして、その活動を皆で共有するために発表をする時間である。海外の人たちから見た屋久島の印象を聞くことで、生徒たちが自分たちの島に誇りを持ってほしいというねらいもある。

- (1) ペアワークなどで間違いを恐れずに積極的に話そうとしている。（関心・意欲・態度）
- (2) 自分の体験を英語でまとめて、写真などを使いながら発表する。（知識・理解・表現）
- (3) 海外の人から見た屋久島の印象を聞くことで、故郷の良さを再認識する。（理解・関心）

## 8 授業展開 インタビューのまとめと発表

時間	展開	生徒の活動	指導上の留意点	活動				評価
				R	L	W	S	
3	あいさつ Warm Up	インタビューについて振り返りながら、今日の授業の流れを理解する。	緊張しないように楽しい雰囲気を作る。		○		○	(1)
35	展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーポイントで、インタビューで使った表現を復習する。</li> <li>・質問に対する答えを英作する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が発言しやすいようにヒントを与えながら行う。</li> <li>・分からない生徒にアドバイスをする。</li> </ul>	○	○	○	○	(1) (2)

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアで英語を使って質問をしあう。</li> <li>・自分のインタビューについての発表の準備をする。</li> <li>・各自のインタビューについて英語で発表する。</li> <li>・他の生徒が発表しているときには、プリントに聞き取れた英語を書き込む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・机間巡視しながら発音等をチェックする。</li> <li>・机間巡視をして、手助けする。</li> <li>・生徒が緊張しないように雰囲気作りをする。</li> </ul>		○		○	
5	まとめ Closing	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回のインタビューを通して、感じたことをまとめる。</li> <li>・次回の連絡等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界遺産の島に住んでいることについて、それぞれ考えられるように話をする。</li> </ul>			○		

### 3 おわりに

生徒の感想からも分かるように、港での外国人観光客へのインタビューは、英語学習のよい動機付けになった。また、生徒たちは多くの観光客がこの島の自然や、人々の温かさに感銘を受けていることを知り大変喜んでいて。インタビューを受けた外国人観光客も地元の高校生と話せてとても楽しそうであった。今後もこのような授業を継続的に進めるように方法を模索していこうと思う。

最後に、研究授業の際に、校長、教頭、外国語科の先生方にご指導をいただき、大変参考になりました。貴重なご意見を今後の授業に活かしていきたいと思っております。ありがとうございました。



